

令和 7 年度 地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所名	大分県のぞみ園		
開催日時	令和7年6月25日（水） 18：00～19：30		
開催場所	のぞみ園会議室		
出席者 ①～③の方については出席必須	構成員	人数	備考
	①利用者	1 名	自治会長
	②利用者家族	1 名	保護者会長
	③地域の関係者	3 名	赤野地区区長、区長代理、 公民館長
	④福祉に知見のある方	1 名	苦情相談委員長
	⑤経営に知見のある方	名	
	⑥市町村関係者	1 名	市福祉課職員
	⑦当該施設職員	7 名	管理者、サービス管理責任者 (3)、他 (3)

2. 議題

(1) 主催者挨拶

お忙しい中、多くの方にご出席いただきありがとうございます。今年度からこの地域連携推進会議の開催が義務となりました。

地域連携推進会議は、施設等と地域が連携することにより

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性・質の確保
- ・利用者の権利擁護

等の目的を達成する為、地域の関係者を含めた外部の方が参画する会議体です。地域との関係を大切に、透明性のある施設運営を広く知っていただけるように、施設の内側を見ていただきたいと思います。

(2) 由布市福祉課挨拶

普段より由布市行政へのご協力ありがとうございます。地区・行政・福祉の連携を強化し、より暮らしやすい環境になっていけるようによりしくお願いします。また、のぞみ園は福祉避難所としての役割も担っていただいております。今後ともよりしくお願いします。

(3) 出席者自己紹介

(4) のぞみ園施設紹介

別紙資料にて、施設概要・特徴・経営状況・取り組みなど説明を行った。

また、ご利用者の日常生活の様子についても伝えた。

(5) 令和7年度事業計画及び行事計画について

令和7年度ののぞみ園の事業計画及び行事予定について説明した。

(6) 災害対策や福祉避難所としての役割について

のぞみ園は福祉避難所として、15家族45名までの受け入れを想定している。貸出できる車椅子は5台ある。今後も由布市と連携しながら準備をしていく予定である。

(7) 権利擁護について

権利擁護とは…高齢者や障がい者など、立場が弱いとされて入る方の権利を守るための取り組みである。

のぞみ園での取り組みについて説明

- ①食事
- ②排泄
- ③外出
- ④個別支援計画（意思決定支援）
- ⑤生活相談
- ⑥虐待防止委員会
- ⑦リスクマネジメント委員会

ヒヤリハット件数と事例について説明

事故報告件数と事例についての説明

3. 構成員からの要望、助言、質問、感想など

【地区の関係者】

要望：今回、この会議に参加して初めて施設内をじっくりと見学した。外から見るのと中を見るのでは全然違った。温冷配膳車やリフトなど最新機器を使いながらやっていてすごいと思った。景色もよかった。環境が整った良い施設であると思う。赤野地区は若い世帯が増えていて、若い人たちはここの施設がどんなところか知らない方もいると思うので、もっとのぞみ園のことを知ってほしいと感じた。

回答：今後、いろいろな取り組みを通してのぞみ園のことを知っていただきたい。また、見学については、事前に連絡して頂ければ対応はできる。10月に由布川小学校4年生の児童と教諭が80名、施設見学の予定がある。ご利用者と交流を図ったり、施設内を見学してもらい、のぞみ園のことを知ってもらおうと考えている。その他に、職場体験や、学生ボランティアを募集中である。ちらしを回覧板で回していただきたい。
(了承を得た。)

【地区の関係者】

要望：今年度は、3月22日（土）に「赤野まつり」を公民館とする予定であるので、その際は、駐車場を貸していただきたい。

回答：了承した。

4. その他

- ・のぞみ園・赤野自治地区合同盆踊り大会は、8月22日（金）に実施。
檣建ては8月17日（日）8：30～
- ・総合防災訓練は、10月22日（水）
- ・のぞみ園祭は、11月2日（日）
- ・福祉体験・学生ボランティアを募集中（赤野地区の回覧板にて周知）
7月10日準備